

活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	こもれびの森 A地区・E地区		記録者	平野和夫
活動日時	令和3年5月26日(水) 9時～11時30分		天候	晴れ
参加者	安達、伊藤、内間、遠藤、神谷、黒岩、佐藤、白川、杉山、田中、田村、鳥飼、野々村、平野、藤井、本田、松浦、村松、目黒(奈)堀田(体験)			計20名
活動内容	森林整備作業			
使用道具	刈払い機、手鎌、チェーンソー、			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	安達、内間、佐藤、杉山、鳥飼、野々村、平野、本田		黒岩	
作業内容	下刈り、林内整理、枯損木除伐			



本日の使用道具類



A地区 オルガノ側 下刈り(刈払い機)僅かずつ整備されていくのが救いだが、草の成長のほうが早い。



A地区植樹地の苗周辺のツボ刈
今後、刈払い機を入れていく



危険木 除伐後の整理

<p>次回の予定 定例活動</p> <p>6月12日(土)：①活動地整備、②三菱電機 CSR 活動支援</p> <p>○当面の予定 定例活動</p> <p>6月20日(日)</p> <p>●イベント</p> <p>6月12日 三菱電機 CSR 活動支援</p> <p>6月13日 「環境学習講座」支援</p> <p>6月26日 ジュニアボランティア活動支援</p>	<p>報告事項・トピックス</p> <p>●前回5月16日に除伐した散策路周辺の危険木は倒した後、雨降りで作業を中断していたため、本日、玉割して体裁よく林内に据え置いた。</p> <p>●A地区植樹地の苗周辺のツボ刈。</p> <p>●A地区オルガノ側を下刈り。手鎌で擬木杭周辺、刈払い機で内部を作業した。数年間、下刈りできていないため、竹、小径木、蔓が繁茂していることから作業は難航している。対象とする活動地に対して当会の作業量(人数x時間x回数)が足りず、A地区オルガノ側終了までまだ数回かかる見込み。</p> <p>●気温が上がり日照時間が長くなり、植物の成長が旺盛になってきている。例年4月～年内いっぱい刈払いを行っているが、当会の活動時間内の作業では草の成長に追い付かない状況の繰り返しになっている。「どんな森にしていくか」の検討が、喫緊の課題になっている。</p>
--	---